

■主任児童委員活動費について

一部の校下における児童数の増加に対応していくためにも、県に対し、主任児童委員の増員を要望していくよう求めました。(福文)

■がん対策費について

がん検診受診率の更なる向上のため、今後も受診しやすい環境づくりに工夫を重ねていくよう求めるとともに、全国的に高齢者の罹患率が高い結核については、市民への情報の周知と受診の啓発に努めるよう求めました。(福文)

■健康づくり・予防連携推進費について

健康長寿社会を目指し、あらゆる角度からデータ取りをするとともに、それに基づいた健康づくり事業の強化や横断的な組織連携による予防政策の更なる推進を求めました。(福文)

■高齢者総合相談センター費について

地域の高齢者の介護や福祉などの総合的な支援や見守り活動など、高齢者が安心して暮らせるまちづくりに大きな役割を担っている高齢者総合相談センターに対して、今後もしっかりとバックアップしていくよう求めました。(福文)



■訪問型サービス事業費について

住民主体型の地域サポートクラブの協力会員が前年度よりも減少している半面、利用人数は増加していることから、今後もしっかりと協力会員を確保していくよう求めました。(福文)

■観光ボランティア推進費について

小松観光ボランティアガイドの会「ようこそ」の学習会やガイド養成講座等に要する経費です。

小松市の顔となる大変な仕事であるボランティアについては、深い知識が必要であり、今後は費用対効果を検証し、若者世代も含めた人材を確保できる体制づくりを構築していくよう求めました。(経済)

■市内コンベンション開催費について

コンベンションや合宿等の補助に要する経費です。合宿での利用実績は増えてきておりますが、サイエンスヒルズこまつなど市内施設や粟津温泉の活用につなげていくためにも、スポーツ合宿にとどまらず、MICEの誘致など幅広いPR活動を行っていくよう求めました。(経済)

■緑の少年団育成費について

市内25の緑の少年団が行う環境保全活動等に要する経費です。植樹祭後もブロック活動や個々の活動など

に熱心に取り組まれているので、今後も継続して活動するためにも、一定の予算規模を維持して支援するよう求めました。(経済)



緑の少年団の活動の様子

■鉄道高架下活用費について

JR高架下の土地賃借料とのことですが、JRの運営に切り替わる機会に、賃借料をしっかりと交渉するよう求めました。(経済)

■道路維持管理費について

街路樹の維持管理や側溝清掃により生じた泥の処分手数料などにかかる経費です。街路樹の根により盛り上がりつつあるなどの傷んだ歩道が見られることから、車道だけではなく歩道にも目を向けることと、市民から届く情報に応えた安全な道路管理に努めるよう求めました。(経済)

■北陸新幹線建設推進費について

新幹線の負担金支出について一部の委員より反対であるという意見が出されました。(経済)

平成29年度小松市公営企業会計決算の認定について

■病院事業収益のうち入院収益について

病床利用率が入院収益に大きな影響を与えることから、病床利用率を向上させるよう求めました。(福文)



本年度の機構改革について

国際都市推進課の業務が4課に引き継がれていますが、分かりやすく丁寧に説明するよう求めました。(経済)

次年度に向けては、様々な意見を踏まえ事業の検証を十分に行い、次年度の予算編成に反映するよう強く求めました。

※文末(総務)は総務企画分科会を、(福文)は福祉文教分科会を、(経済)は経済建設分科会を示します。それぞれ、どの分科会で出された意見なのかをわかりやすくするために記載してあります。

総務企画

委員長	新田 寛之
副委員長	木下 裕介
委員	梅田 利和
川崎 順次	北出 隆一
杉林 憲治	灰田 昌典

■議案第69号 小松市本社機能立地促進のための市税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例について

地域再生法の一部改正に伴い、本社機能の「移転」又は「拡充」の設備投資に係る固定資産税の特例（不均一課税）について、「特例期間の延長」及び「軽減割合の見直し」を行い、小松市条例の一部を改正するものです。

固定資産税の税率について、法改正に伴い3年間課税免除にするものですが、今後、企業誘致や設備投資の拡大のために小松市独自の取り組みを行えないかという意見がありました。

■小松市内郵便局との包括連携について

地域に密着したサービス展開や郵便局のネットワークを生かし、見守り活動や防災対策などの連携による

安心安全や市民サービスの向上に向け相互の連携を進めていくものです。今後、地域経済の発展や地域住民の利便性向上に向けた連携事業が展開されることを期待いたします。

■EVバス車内における公衆無線LANサービスの開始について

9月1日よりサービス提供を開始し、一度の登録で市内のほか全国の主要Wi-Fiスポットに簡単に接続できるアプリとも連携し、市民や小松市を訪れる観光客にサービスの提供をすることでもちの魅力向上につなげる

このことです。

より良いサービスの提供はもとより、さらなるEVバス乗車率向上を期待するものです。



■台風21号の対応について

9月4日に通過した台風21号により、自主避難所を7カ所開設し、総避難者は90名とのことでした。今後

福祉文教

委員長	吉本 慎太郎
副委員長	南藤 陽一
委員	吉村 範明
片山 瞬次郎	出戸 清克
宮西 健吉	宮川 吉男

■「こどもサイエンスデイ」について

サイエンスヒルズこまつ、カブツキーランドにおいて開催する「こどもサイエンスデイ2018」については、おもしろステージや体験コーナー、不思議クッキングなど、多様な催しが予定されており、多くの来場者が見込まれるものです。会場間の移動や駐車場利用に特段の配慮を求めました。

■「こどもおごとたいけん」について

本事業については、毎年定員を大幅に上回る応募があり、抽選により参加者を決定している状況であります。今年度は、昨年度から定員を100人増やし、400人の定員を確保したのですが、一部の委員より、抽選により参加することが出来なかつた児童に対する配慮を求める意見が出されました。

■はつらつ協議会の設立推進について

はつらつ協議会は、今後、コミュニティ活動の活発化はもちろん、災害時等にも力を発揮することが期待されており、全市的な設立を推進していく必要があるため、校下公民館や市立公民館などの既存の公民館組織を発展的に改編することにより、その位置づけを明確化し、実効性のある運営のため、組織体制や活動内容のガイドラインを提示しながら関係者と協議を行い、来年4月を目標に新組織をスタートさせたいとのことであります。

これに対し、各委員からは、これまでの公民館の役割を維持していくことが出来るのか、各校下の実情に応じた活動から始めるべきではないか、地域のコンセンサスを得るための十分な時間を確保すべきではないか、段階的に設立を進めた方がよいのではないかと、新組織の設立目的や活動内容、既存の地域組織との棲み分けなどを整理し、明確に示すべきではないかなどの多くの意見が出されたものです。

本委員会としては、現時点での判断はいたしません。今後、関係各位への説明を十分に行っていくことはもちろん、協議の進捗状況を随時委員会で報告するよう求めました。

経済建設

委員 高野 哲郎	副委員長 浅村 起嘉	委員 井田 秀喜	委員 二木 攻	委員 橋本 米子	委員 表 靖二	委員 浅野 清利
----------	------------	----------	---------	----------	---------	----------

■小松市住宅マスタープランについて

近年急速に増加し問題となっている空き家対策など、本市の住生活を取り巻く様々な課題を踏まえ、具体的な取り組みを着実に実行するために住宅マスタープランを策定するものです。

公営住宅については民間の賃貸にシフトしていく中で、残すべきところを整理していくものですが、建て替え時にはデザイン性ではなく使いやすいさを重視するように、また庁内関係課とのワーキング・ヒアリングでは、高齢者の住まいのあり方について検討するよう求めました。

計画の見直しについては、概ね5年ごとに必要な変更を行うとのことですが、5年の期間にとらわれることなく、急速に変化する社会情勢に柔軟に対応していくよう求めました。

■経営モデルチェンジ支援補助金の認定について

経営モデルチェンジ支援事業に応募のあった5件を審査した結果、新型ロボットの導入による生産性向上を図る企業スマート化事業など3件を採択したものです。今後、2次募集を行い、さらなる本市産業の高度化や振興を図るため、共同事業やビジネスモデルの導入など、新たな事業活動を通じ、経営の向上に取り組み中小企業や、起業を希望される方々の設備投資を支援していくものです。また、新たな事業活動に関連し、県内初の「石川ドローンスクール」が、市内自動車学校により開校されます。今後、様々な分野において、ドローンの活躍が期待され、その幅広い支援の仕組みづくりを求めました。

■石川発地域ドラマin小松「いよっ! 井慶」の放送について

10月31日のNHK BSプレミアムでの放送に先立ち、市内各所でPRパネルやポスター展示、パンフレット配布などを行うものです。

このドラマ制作を一つの契機とし、小松を舞台とした連続ドラマ制作誘致など、「歌舞伎のまち小松」のさらなる魅力発信に努めるよう求めました。

特別委員会 調査報告

小松基地・空港対策特別委員会

委員 浅野 清利	副委員長 灰田 昌典	委員 新田 寛之	委員 梅田 利和	委員 片山 瞬次郎	委員 二木 攻	委員 川崎 順次
----------	------------	----------	----------	-----------	---------	----------

■在日米軍再編に係る訓練移転について

7月16日から20日にかけて、小松基地において日米共同訓練が行われました。2国間の相互運用性の向上及び米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するために行われるものです。今後とも、訓練実施の際には、市民の安全・安心を図るため、これまで以上に安全対策、騒音対策を徹底し、飛行の安全や協定の順守を求めました。

■航空祭について

今年の航空祭は、好天に恵まれ、アクロバット飛行チーム「ブルーインパルス」の参加もあり、来場者は約12万3千人でした。基地周辺の交通トラブルもなく、予定通り開催されました。

航空祭における事前訓練については、予備日に訓練が行われたことがありましたが、特に地元での活動に対しては、特段の配慮を求めました。

■国の平成31年度概算要求について

8月31日に防衛省が財務省に対し行った、平成31年度概算要求が公表されており、基地周辺対策費は、平成31年度概算要求額1411億3百万円、前年度に対し、348億4千万円増の32.8%の伸びとの報告がありました。今回の概算要求の特徴としては、住宅防音の伸び率が67.8%と大きく伸びていることです。

住宅防音工事をはじめ、騒音防止、周辺環境整備など地元の要望を優先に、予算執行していくよう求めました。

■小松空港の国際チャーター便の運航状況について

香港キャセイパシフィック航空において、4月から6月までの間、チャーター便を運航し90%以上の搭乗率があったとのこと。

今後の運航予定について、香港キャセイパシフィック航空において、9月から10月までの間、チャーター便を運航、また、ベトナムベトジェットにおいて、11月にチャーター便を運航するものです。

海外からのインバウンドが好調であることから、石川県や小松空港協議会など関係機関と連携して、小松市内の観光を含めたインバウンドの集客、及びアウトバウンドの利用促進にも、更に努力するよう求めました。

予定 12月定例会の日程 ※日程は変更になる場合があります。【問い合わせ】議会事務局 ☎24-8138

日	月	火	水	木	金	土
11/25	26 傍聴可能なもののみ記載	27	28	29 本会議(開会)	30	12/1
2	3	4 議会運営委員会	5	6	7 代表質問 一般質問	8
9	10 一般質問	11 一般質問	12	13	14 予算決算常任委員会 総括質疑	15
16	17 常任委員会 (分科会)	18 特別委員会	19 予算決算 常任委員会	20	21 議会運営委員会 本会議(閉会)	22
23	24	25	26	27	28	29

11/29には市長による提案説明、12/7・10・11には市政に対する質問、12/14には予算決算への総括質疑、12/21には委員長報告や採決などが行われます。小松市政について、活発な議論が行われますのでぜひご覧ください。

- ☆議会傍聴
- ☆テレビ小松
- ☆ホームページ
(議会生中継、録画配信)



後編集

9月議会最終日、議会だより編集委員会で、小松市立高校の生徒会の皆様との意見交換会が開かれました。少しでもこの「議会だより」を手に取ってもらえるかが、我々の課題であります。生徒の皆様からは、「写真をもっと多くする」「難しいイメージしかない」「ワイズや漫画を取り入れる」等々生の声を多く頂きました。若者の政治への関心を少しでも高めていくのが、我々の責務だと感じています。一度、多くの市民の皆様が驚くような若者に特化した「議会だより」を発行してみたいのも、一手ではないかと今感じました。少しでも多くの若者に興味を持って頂けるような議会だよりになるようこれからも努力して参ります。この編集後記もどれ位の若者に読んでもらっていいのか、気にしながら筆を置きます。(高野哲郎)

議会だよりの表紙を募集します

年に4回(2月、5月、8月、11月)市内の全世帯に届けられる議会だよりの表紙として、写真または絵画・イラストを紹介させていただきます。

小松市議会 検索



※詳しくは小松市議会ホームページ
または小松市議会事務局まで
☎0761-24-8138
✉gikai@city.komatsu.lg.jp

議会だより編集委員会

- | | |
|-----------|------------|
| 委員長 浅村 起嘉 | 副委員長 南藤 陽一 |
| 委員 新田 寛之 | 吉村 範明 |
| 高野 哲郎 | 橋本 米子 |

安宅の関 名代近海料理
料亭 まっ家

住所：石川県小松市安宅町ワ-30番地
TEL：0761-24-3800(代)
URL：http://www.matsu-ya.jp/

プロ野球12球団から現役選手が来場!
ベースボールクリスマス2018 in 石川
12.9日 会場 こまつドーム
入場無料
http://jbbpa.net/bbc



サポートネット 専門家による無料相談会

日時●11月17日(土) ●12月15日(土) ●1月19日(土) 9時~11時30分 会場●小松商工会議所

◆法律◆多重債務◆税金◆登記
◆年金◆会社設立◆相続 等
のご相談をお気軽に【秘密厳守】
私たちが相談に応じます。